基礎研修Ⅱ ④課題まとめ表

科目	内容	締切り
SW	e-ラーニング受講証明書 ①.相談援助の視座と社会福祉援助の展開過程(講義90分) ②.実践のためのアプローチ(講義90分) ③.自立生活支援とコミュニティソーシャルワーク(講義90分) ④.ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ-修了テスト	4/14(木)
	事前課題 事前学習資料を読み、社会福祉士取得を目指している学生（実習生）に説明をするためのレジュメを作成してください。 ・レジュメは、A4用紙1～2枚で、配布用資料としてまとめてください。 ・レジュメの内容は15分で発表できるようにまとめてください。なお、発表においてプロジェクター等の機材は使用できません。 →様式に指定なし。 →事前配布資料はホームページからダウンロード。	4/22(金)
人材	e-ラーニング受講証明書 ①.講座視聴前チェック←受講証明書はありません。 ②.スーパービジョンとは(講義90分) ③.スーパービジョンのモデルセッションを見る(講義120分)	5/18(水)
権利	e-ラーニング受講証明書 ①.社会福祉における法Ⅰ(講義90分) ②.ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅰ(講義90分) ③.社会福祉における法Ⅱ(講義90分) ④.ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅱ(講義90分)	8/25(木)
実践	e-ラーニング受講証明書 ①.講座視聴前チェック←受講証明書はありません。 ②.実践研究の意義と方法(講義90分) ③.実践研究のための記録(講義90分) ④.実践評価の方法(講義80分) ⑤.実践研究発表の方法(講義90分) ⑥.実践評価・実践研究系科目Ⅰ-修了テスト	9/22(木)
	事前課題 ①「分科会発表原稿申込自己チェックリスト」を作成 ②「分科会発表申込書」を作成 →様式はホームページからダウンロード。	
	事後課題 提出した事前課題及び 11/23 の研修で学んだことを踏まえ、社会福祉士学会分科会に研究発表（発表時間 15 分）を申し込むことを想定し「個人発表 分科会 発表要旨原稿」を作成して下さい。 →様式はホームページからダウンロード。	1/12(木)

科目	内容	締切り
地域	e-ラーニング受講証明書 ①.講座視聴前チェック←受講証明書はありません。 ②.社会資源の理解と社会資源開発(講義90分) ③.連携システムのあり方とネットワーク構築(講義90分) ④.地域における福祉政策と福祉計画(講義90分) ⑤.社会福祉調査の方法と実際(講義90分) ⑥.地域開発・政策系科目Ⅰ-修了テスト	5/19(木)
	事前課題1 ① 所属組織が所在する地域の特性について調べ、地域特性から考えられる住民生活の特徴についてレポート（800 字程度）にまとめてください。→原稿用紙はホームページからダウンロード可 ② 所属組織が所在する地域にある社会資源について調査し、マップ（視覚化できるものA4サイズで1枚）を作成して下さい。 →様式に指定なし。 ③ ②の調査結果を基に住民等にとって不足していると思われる社会資源や、今後必要と思われる社会資源について考察し、レポート（800 字程度）にまとめて下さい。→原稿用紙はホームページからダウンロード可	
	事前課題2 ① 所属組織が所在する自治体で、現在策定されている地域福祉計画などの福祉計画について、どのようなものがあるか調べてみましょう。調べた内容をもとに、地域における自組織の役割についてレポート（1000字程度）にまとめてください。 →原稿用紙はホームページからダウンロード可 ② 所属組織が所在する地域の住民福祉活動やボランティア活動の実態や課題等について考察し、レポート（800 字程度）にまとめてください。→原稿用紙はホームページからダウンロード可	6/9(木)
	事後課題 ① 所属組織が所在する地域について、「地域における福祉政策と福祉計画」において、福祉計画や住民活動、ボランティア活動等に関する学習で考察された内容をもとに、テーマを定め、実際に調査を行ってください。実施した調査結果をレポートにまとめ、地域の実情や調査結果を第三者へ説明できるようなプレゼンテーション用の資料を作成してください。 →様式に指定なし、A4用紙2～3枚程度にまとめる。 ※調査結果の他に、調査票も提出してください。	8/25(木)

●課題はホームページからアップロードしていただきます。

●課題様式等は、福岡県社会福祉士会→生涯研修制度と認定社会福祉士→
→基礎研修Ⅱ→課題様式まとめ表からダウンロードできます。

※SW→ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ　地域→地域開発・政策系科目Ⅰ
人材→人材育成系科目Ⅰ　権利→権利擁護・法学系科目Ⅰ
実践→実践評価・実践研究系科目Ⅰ